全ウクライナ知的障害者NGO連合のアピール

（インクルージョン・ヨーロッパのウェブサイト3月15日掲載）

私たちは、ウクライナ全土の約14，000家族を代表する、118団体で構成する知的障害者のためのNGOのネットワークです。私たちは、世界中の友人たちから、私たちの状況についてとても多くのご支援や、ご心配の手紙をいただき、大変感謝しています。

戦争はウクライナのすべての家庭に押し寄せてきました。知的障害や行動障害のある家族とともに生きることは、今、とても難しくなり、私たちの時間はすべて、周囲の混乱を理解することができないまま、困惑の嵐の中を生き延びている、最愛の人のために捧げられるようになりました。

知的障害のある人がいるウクライナの家族は、非常に困難な日々を生き抜いています。

ウクライナでは約261,000人が、精神科医師の診断により、障害の状態にあると公式に認定されています。

現在、すべてのデイセンターは閉鎖され、地域のサービスもすべて停止されています。このことで、攻撃的な行動をとるようになった人もいます。母親は疲れ切っていて、自らの持病も悪化させています。

さらに、爆撃に加えて、ロシアの破壊工作グループ、食料品不足、現金自動預け払い機や薬局の行列、医療サービスを受けられないことなどが生じています。

私たちはあなたの助けを必要としています。

以下のものが必要です。ご支援をお願いします。

1. 処方箋により販売される、てんかんおよび一部の精神疾患のための薬剤
2. 生理用品、衛生用品（大人用も含む）
3. 長期保存可能な食品：缶詰、シリアル、オイル缶、ビスケット、紅茶、コーヒー、コンデンスミルク、チョコレート、その他
4. 地下室での避難用物資：寝袋、マットレス、救急箱、モバイルバッテリー等
5. 民間障害者団体がこれらの製品を購入したり、知的障害のある人がヘルパーを雇うための寄付金
6. より安全な場所へ避難するための支援：交通手段、国境検問所でのバリアフリー機器（車いす、携帯用いす）。

この戦争はウクライナだけに対するものではなく、私たちの文明に対する戦争なのです! ロシアのミサイルや爆撃機を阻止するために、あなた方の政府に、ウクライナの空を飛行禁止区域にして欲しい、と呼びかけてくださるよう、お願いいたします。